



マニホールドキット 取扱説明書

商品番号 : 03 02 2562
適応車種 : NSF100
適応ヘッド : Super Head Only

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

～ 特長 ～

キャブレターはKEIHIHIN PE28及びMIKUNI VM26が対応しております。(但し、当社製インシュレーターのみ対応)
マニホールドのポート加工はマシニングセンタを使用し、マニホールドの内部形状をリストリクター径に滑らかに変化するようにしています。
ミニモトレギュレーション(インレット径18mm以下、厚み3mm以上)対応のリストリクターが付属しています。
急激なポート形状の変化を防ぐ為、ポート内に着脱可能なポートインサートアダプターを付属。

ご使用前に必ずお読み下さい

キャブレター及びインシュレーターは別途ご用意下さい。
ポートインサートアダプターは、そのままの状態では取り付け出来ません。それぞれのシリンダーヘッドに合わせ干渉部分を削り取る作業を行って下さい。
シリンダーヘッドのポート側を削る際は最小の修正に限ります。
取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
補修部品に付きましては商品内容横に記載しているリペア番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

注意 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

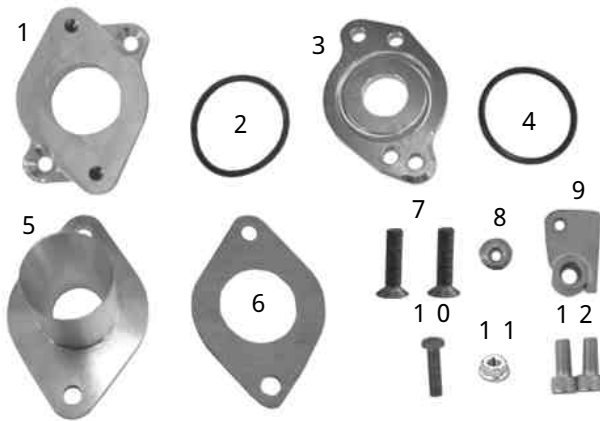
- ・規定トルクの締め付け作業は、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。
(ボルトタップ部の破損及び脱落の原因となります。)
- ・作業等を行う際は、必ずエンジンおよびマフラーの冷間時(35以下)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・製品やフレームにエッジや突起がある場合があります。作業時は身体を保護し、注意して行って下さい。(ケガの原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損の原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。
- ・エンジンの回転中はキャブレターの吸気管内を不用意に覗き込まないで下さい。
(吹き返しによるガソリンや、バックファイヤーにより火災が噴射する事があり、大変危険です。)

警告 下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行前には必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み、ガソリンの漏れ等が無いかを確認して下さい。又、走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常箇所の点検を行って下さい。(そのまま、走行すると事故につながる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
レース専用部品となりますので、クレームは一切お受け致しません。あらかじめご了承下さい。
この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～ 商 品 内 容 ～

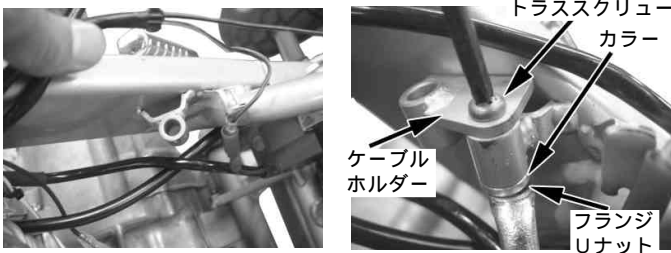


番号	部品名	数量	リペア品番	入数
1	マニホールド	1	17112 NX3 T00	1
2	Oリング 3.5mm	1	03 005 0261	1
3	エアリストラクター	1	16211 KRL T00	1
4	Oリング 3.1mm	1	BW 01 0040	1
5	ポートインサートアダプター	1	16210 KTK T00	1
6	ガスケット	1	000 13 095	3
7	フラットスクリュー 6X3.0	2	BW 00 0086	4
8	カラー	1		
9	ケーブルホルダー	1	03 005 0263 (SET)	1
10	トラススクリュー 5X3.0	1		
11	フランジナット 5mm	1		
12	ソケットキャップスクリュー 6X1.5	2	BW 00 0002	10
	ソフトクッション	1	03 005 0262	5
	六角棒レンチ 5mm	1		
	六角棒レンチ 4mm	1		

補修パーツはリペア品番にてご発注下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品にてご注文下さいませお願い致します。

～ 取 り 付 け 要 領 ～

1. キット内容を確認します。
2. 作業に適した工具を用意します。
3. レーシングスタンド等を利用し、車体を安定させます。
4. フレームにボアアップされたエンジンが搭載されていることを前提とします。
5. クラッチケーブルのインナーケーブルをレシーバーから外し、クラッチケーブルをフレームから一旦外します。
6. フレームのクラッチケーブルホルダー部に、キット内のクラッチケーブルホルダーをキットのカラー、トラススクリューM5X3.0、フランジナットM5を用いて取り付け規定トルクまでフランジナットを締め付けます。
 $T = 5.1 \text{ N} \cdot \text{m} (0.52 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



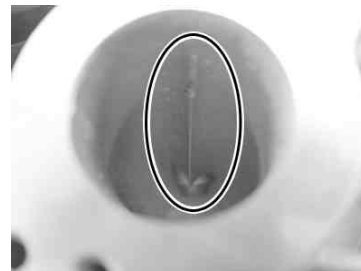
7. フレームに取り付けたケーブルホルダーに、クラッチケーブルを通し、インナーケーブルをレシーバーに取り付け、ノーマル同様にクラッチ調整を行います。



ポートインサートアダプターについて

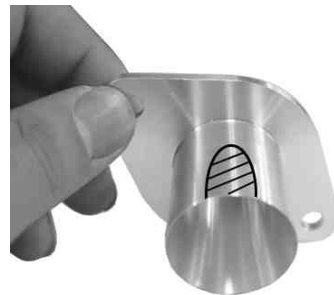
ポートインサートアダプターはシリンダーヘッドの個体差への対応や形状変更等が出来る様、クラフト部品となっております。取り付けには、ユーザー様側でアダプターとシリンダーヘッドポート側との干渉部を削って頂く必要があります。

ポート内のスリット等に干渉する為、購入時のままでは取り付けられません。



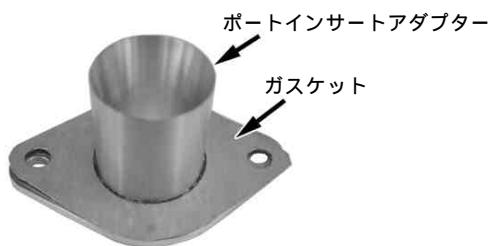
ポート側を加工する場合は、スリットを削らない様注意して下さい。シリンダーヘッド側を加工する場合は、異物等が入らない様、シリンダーヘッドを取り外して加工して下さい。

下の写真を参考にポート内の干渉を確認しながら、ポートインサートアダプターを削ります。



各シリンダーヘッドにより、ポート形状が異なる場合がある為、注意します。

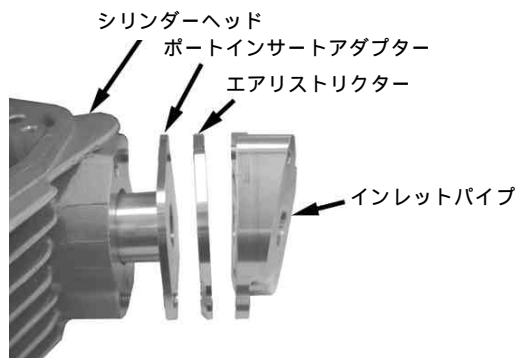
8. ポートインサートアダプターを加工し終わったら、シリンダーヘッド取り付け面にガスケットを付けます。



9. キットのエアリストラクターの矢印溝部にOリング31mmを取り付けます。

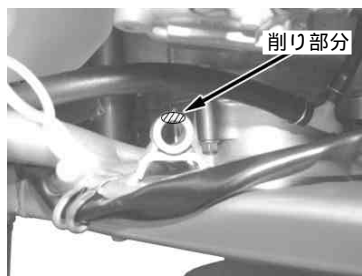
10. インレットパイプにOリング35mmを取り付けます。

11. ポートインサートアダプター、エアリストラクター、インレットパイプの順に重ねフラットスクリューを用いて取り付けます。
 $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



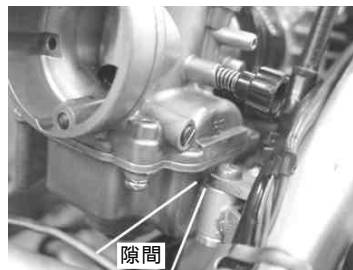
車両に取り付けた際、それぞれのポート穴位置をズレの無い様セットし、締め付けて下さい。

VM26キャブレターを取り付ける場合、下写真のケーブルホルダー部分を1mm程削って取り付けして下さい。



12. 以上の作業が完了すればインシュレーターを取り付けます。
インシュレーター及びキャブレターは別途ご用意下さい。
インシュレーターはキット付属のソケットキャップスクリュー6×15を使用し、取り付けます。
 $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

13. インシュレーターを取り付け、キャブレターを取り付けた際、キャブレターとフレームが一番近い場所にキット内のソフトクッションをキャブレター側に貼り付けます。



各 부품の締め付けを再確認し、問題がなければエンジンを始動し、安全な場所でセッティングを行って下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>